

# 磯つぎレポート

No.46

左 義 長

(1月14日)

燃えているサイトはとても火が強く、離れて見ても顔が熱かったです。私の前にはたくさん人がいたけれど、それでも熱かったぐらいです。一番前で見られた時、てっぺんに立っていた竹をたおしていたので火が大きくなりました。サイトにはだるまや正月のかざり物などがたくさん入っていました。

途中でほかの男の人たちがそりに乗って海に入っていくきました。(ヤンナゴッコ)



私はつなを引きませんでした、が、そりを海から引き上げるつなを引くとかぜをひかないそうです。また、町内会の中でも長

寿の方がきやり歌を歌っていました。おだんごはこげたけれどもおいしかったです。今年も1年間がんばろうと思いました。(相原美奈)

## 鳴立庵葺き替え工事見学会

(1月19日)

茅葺屋根の葺き替え工事は昭和62年以来20年ぶりだそうです、職人さんは山梨や栃木から来ているそうです。



屋根は竹が組んであつて、だめな竹だけを取り換えます。屋根の上には茅をたくさんしきます。茅は組んだ竹の上に下から上へとすき間なくつめて、最後に木でおさえながらきれいに切っていくきます。こうして見栄えのいい屋根ができます。

ですが、最近職人さんが減っていて、この技が後世に伝え

られなくなってきた感じがします。

何十年後にはこの日本の伝統職人技が消えてしまうかもしれません。日本の伝統技術は消えてほしくありません。そうならないためには職人技がでなくとも、今の人たちがこの存在を知っておくことが大切だと思います。

(内海七夕美)

## 第54回大磯一周駅伝大会

(1月20日)

当日、私の家の前を通る9時半ごろに見に行くと、ちょうど3区の人たちが走っていました。中継所がすぐそこにあつたので、選手たちは苦しそうな顔をしていました。でも、たすきを渡すためにがんばって走っていました。



私はゴールも見に行きました。

上位がゴールするところは間に合わなかったけれど、たくさん人がゴールめがけて走ってきました。そのたびにゴールテープを用意して、全員の選手がテープを切っていました。それは選手にとってうれしいことだと思います。選手たちはがんばって速く走っていました。速く走るにはたくさん練習が必要です。この日のために努力して、練習してきたのだと思います。このような行事で町がひとつになれるのはいいなと思いました。

(高島あずさ)

## 子ども記者を募集

このコーナーに掲載する記事作りに参加してみませんか！子ども記者を募集します。

▼対象 小学5年生から中学3年生で、町内在住の児童生徒。

▼記者の役割 取材や体験をとおしてその記録や感想などの記事を書きます。毎月1回行う編集会議に出席します。

▼応募方法 指定の応募用紙(ホームページに掲載。または問い合わせを)に記入して提出。

▼応募期間 4月18日(金)まで

## ◎問い合わせ

企画室 ☎内線206

ちゅうなんは  
ATM手数料  
0円宣言!



ちゅうなんのATMは  
入出金手数料が  
365日いつでも0円!

※ちゅうなんのキャッシュカードで  
ちゅうなんのATMを利用する  
場合に限りです。

気さくなおつきあい

中南信用金庫

http://www.chunan-shinkin.co.jp  
お問い合わせ先 本部 ☎(0463)61-2615



広告募集!!

この広報おいそに掲載する広告(広告主)を募集しています。詳しくは町ホームページの広告募集をご覧になるか、問い合わせください。

◎問い合わせ 企画室 ☎内線206